

No. 38

令和8年 6月定例会
(令和8年8月1日発行)

長瀬町



長瀬町議会 HP

議会だより



長瀬ラフティングは大自然を満喫する人気アクティビティです

6月定例会

条例案、予算案を

可決しました

7月臨時会

議案と議員の賛否

町政を問う 一般質問

町民の皆さんに知ってほしいこんなこと、あんなこと
議員活動の紹介

みんなの
広場
みんなで考えよう 長瀬の学校の未来
今後、学校はどうなるの？

次回定例会は
9月8日(火)
午前9時開会予定です



長瀬町公式マスコットキャラクター
とろにゃん

8

7

4・5・6

3・4

2・3

ページ

条例案、予算案を 可決しました



6月定例会

6月11日に行なわれた定例会において、町長提出の条例案、一般会計、特別会計補正予算などが提出され、いずれも原案のとおり承認、可決、同意しました。

専 決 処 分

長瀬町税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部が改正されたことに伴い、緊急に長瀬町税条例を改正する必要性が生じたため改正するもの。

条例改正の主な内容は、物価指数等の上昇を踏まえ固定資産税の家屋と償却資産に係る免税点の引上げ、軽自動車税（環境性能割）が令和8年3月31日をもって廃止となり、現行の軽自動車税（種別割）の名称を軽自動車税と改めるほか、規定の整備等を行う。

〔主な質疑〕

Q 防衛特別所得税はどのようなものか。

A 防衛特別所得税は国税となりますが、町の条

例にも関係する部分があるため改正となるものです。2027年1月1日以降に課税になるものと捉えています。

長瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部が改正されたことに伴い、緊急に長瀬町国民健康保険税条例を改正する必要性が生じたため改正したもの。

条例改正の主な内容は、加入者負担の公平性を図る観点から、国民健康保険税の課税限度額の引上げと軽減判定所得の見直しにより、中低所得層に対する軽減措置の拡充を図るとともに、子ども・子育て支援納付金の課税限度額を新設するもの。



条 例 の 改 正

長瀬町印鑑条例の一部を改正する条例

出入国管理及び難民認定法等の一部が改正され、個人番号カードの機能が付加された特定在留カード及び特定特別永住者証明書が導入に伴い改正するもの。



〔主な質疑〕

Q 特定特別永住者証明書というのはどのようなものか。

A 特別永住者証明書は、特別永住者の法的地位

等を証明する身分証明書で、マイナンバーカードとしての機能が付加された特別永住者証明書が、特定特別永住者証明書となります。

補正予算

令和8年度長瀬町一般会計補正予算（第1号）

都内小売業者が実施する企業版ふるさと納税の寄附先自治体募集で採択された場合に備えるもの。
また、さらなる熱中症予防対策として、ウォーターサーバーを設置するために増額するもの。

〔主な質疑〕

❶企業版ふるさと納税だが、船玉まつりの補助以外に使えないのか。観光振興に結びつく予算に振り分けることは可能なのか。

❷地域のお祭りを支援する事業がテーマのメニューのため、船玉まつり以外には使えないと考えています。

❸熱中症予防対策事業の名称が「クールオアシス」から「涼み処ながとろ」に変わったようだが、事業の内容等はどのような内容なのか。

❹県の「クールオアシス事業」が町指定事業に変わったことから、名称を変更いたしました。涼み処の活用として、10月までウォーターサーバーを設置して熱中症対策したいと考えています。

令和8年長瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

人事異動に伴う対象職員の変更で、扶養手当が不足することによる増額。

令和8年度長瀬町介護保険特別会計補正予算（第1号）

補足給付の負担限度額が改正されることに伴い、介護保険システムを改修する必要性が生じたための増額。



■会計別補正 予算額一覧

会計名	補正額	予算総額
一般会計補正予算（第1号）	1,514万7千円	37億5,467万4千円
国民健康保険特別会計（第1号）	46万8千円	7億642万5千円
介護保険特別会計（第1号）	32万8千円	7億9,843万4千円

人 事

長瀬町農業委員会委員の任命

農業委員会委員の任期が満了となるため、再任6名、新任7名の計13名を委員として任命するもの。

長瀬町固定資産評価審査委員会委員の選任について

長瀬町固定資産評価審査委員会委員の任期が満了となるため、引き続き委員として選任するもの。

7月臨時会

7月8日に行なわれた臨時会において、町長提出の条例案が提出され、原案のとおり可決しました。

町長の退職の期日に関する同意について

地方自治法第145条の規定により退職の申出があったことから、同条但し書きの規定により、議会の同意を得るもの。

〔主な質疑〕

❶辞職勧告決議案が出た時点で身を引く機会があったのではないのか。

❷途中で職を逃げ出さず、町のために頑張りたいとの思いがあったためです。

長瀬町長の給与の特例に関する条例を廃止する条例

7月15日をもって町長が退職することから、町長の給与の特例減額措置を廃止するもの。

お知らせします 審議した議案と議員の賛否			審 議 結 果	中 川 博 介	村 田 武 彦	近 藤 一 美	野 原 隆 男	村 田 徹 也	関 口 雅 敬	大 島 瑠 美 子	新 井 利 朗
第2回定例会（6月11日）											
専 決 処 分	専決処分の承認を求めることについて （長瀬町税条例の一部を改正する条例）		承認	○	○	○	○	○	－	○	○
	専決処分の承認を求めることについて （長瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		承認	○	○	○	○	○	－	○	○
条 例 の 制 定 ・ 改 正	長瀬町印鑑条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	－	○	○
令 和 8 年 度 補 正 予 算	令和8年度長瀬町一般会計補正予算（第1号）		可決	○	○	○	○	○	－	○	○
	令和8年度長瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		可決	○	○	○	○	○	－	○	○
	令和8年度長瀬町介護保険特別会計補正予算（第1号）		可決	○	○	○	○	○	－	○	○
人 事	長瀬町農業委員会委員の任命について		同意	○	○	○	○	○	－	○	○
	長瀬町固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	－	○	○
第3回臨時会（7月8日）											
そ の 他	町長の退職の期日に関する同意について		同意	○	○	○	○	○	－	○	○
条例の制定	長瀬町長の給与の特例に関する条例を廃止する条例		可決	○	○	○	○	○	－	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ー：議長は採決には加わらず、賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します

「こんにちは県議会です」をテレビ埼玉で日曜日午前10時から放映中です！

県議会の各定例会の様様や委員会委員長インタビューなど、県議会に関するさまざまな情報をタイムリーに放送します。すてきな賞品が当たるプレゼントコーナーもあります。

※詳しい放送スケジュールは、埼玉県議会ホームページをご覧ください。



放送日	放送時間	番組名
7月	19:00～19:15	6月定例会ダイジェスト
11月	10:00～10:15	9月定例会ダイジェスト
令和9年 1月1日	10:00～10:30	新春インタビュー
1月	10:00～10:15	12月定例会ダイジェスト
3月	10:00～10:15	

※放送日時は都合により変更となる場合があります。



一般質問とは、行財政全般について執行機関の所信や疑義をたずねるものです。

町政を問う 一般質問



せきぐちまさたか
関口雅敬議員

小中一貫教育について

〔町長〕児童生徒数に合わせた学校施設を新たに整備します

Q長瀬町における小中一貫教育を進めるために今後想定される問題や、人口の急激な減少、資金の調達、財源の裏づけ、財政面への懸念など、リスクについてどのようなことを想定しているのか様々な議論が不十分だと思うが、町はどのように考えているのか伺う。

A現在の施設を維持管理するより、「小中学校及び給食センター施設を施設一体型として新たに整備する方が費用が抑えられる」との試算が出ています。今後全ての学年が単一学級となることを見据

え、コンパクトな学校施設を新たに整備することで、財政的なメリットも生じてくると考えます。

補助金や地方債を活用し、町の財政負担が最小限になるよう、十分に検討していきます。

【その他の質問】

- ・臨時給水取扱要綱の見直し
- ・物価高騰対応給水区域外世帯支援事業の見直し
- ・二十歳の集いにおける感動の再体験
- ・特産品開発の取組
- ・河川占用と状況



こんどうかずよし
近藤一美議員

外側線等の補修について

〔建設課長〕秩父県土整備事務所等と連携を図り、安全対策に努めます

Q町道幹線2号線や県道長瀬駅停車場線の外側線のセンターラインが経年劣化や摩耗等により、視認性が非常に悪くなっている。このため観光客は歩道との区別が困難のようで車道としての認識が薄いのか、車との接触が起こりうる状況が散見されている。町は外側線等の修繕を早急を実施する考えはないのか。

また埼玉県秩父県土整備事務所や秩父警察署等に、修繕や横断歩道の新たな設置について要望する考えはないのか伺う。

A町道幹線2号線については、車両と歩行者を明確に分けることで安全が確保できると考え、今年度、外側線やグリーンベルト等の設置をする予定です。また、県道長瀬停車場線については管理者の秩父県土整備事務所及び秩父警察署に議員より質問があった旨を伝え、対応をお願いするとともに連携を図りながら安全対策に努めていきます。

【その他の質問】

- ・長瀬町の持続可能性と限界の町への対策
- ・町が実施するイベントの開催



むら た て つ や
村田徹也議員

障がい者への支援について

〔町長〕障がい者との共生社会を構築する支援を実施していきます

障がい者への支援を拡充しなければならないことから、次の点について伺う。

Q役場内の障がい者雇用の実態について。

A実雇用率は3.21%となっており、法定雇用率2.8%を上回っている状況で、今年度も法定雇用率は達成する見込みです。

Q町内企業への障がい者雇用の支援等について。

A町内企業が障がい者雇用における支援を適切に受けられるよう、今後とも秩父公共職業安定所との連携を強化し周知に努めます。

Q障がい者計画等に「高次脳機能障害児者支援」の明記や町民への意識向上の啓発について。

A支援について盛り込んでいく予定です。住民の認識を高め、福祉サービスについて周知を図っていきます。

Q障がい者が相談しやすい環境づくりについて。

A安心して相談できる機会を提供するよう、柔軟に対応していきます。

【その他の質問】

- ・町長の議会答弁



むら た た け ひ こ
村田武彦議員

町営駐車場の整備について

〔建設課長〕長瀬駅前の渋滞緩和対策等のためご理解をいただきたい

長瀬駅周辺は繁忙期に大変混雑する。混雑対策等の観点から、町はセブンイレブン長瀬岩畳店の近くの国道沿いに新規町営駐車場整備のため、今年度に第一期工事費として、5千万円の予算を計上している。駐車場の整備の必要性については十分理解しているが費用対効果を踏まえ、慎重な判断が必要ではないか。

Q既存駐車場の活用等は、より低コストで対応可能な手段を十分に検討した上での計画なのか。

A車両の動線を変えることが混雑緩和につながるなどの結論に至り、町営駐車場の整備を進めていま

す。町道幹線2号線には車両と歩行者を明確に分ける外側線等を設置する取組も併せて行います。

Q駐車場の不足状況について、実態調査は行っているのか。

A業者委託などの詳細な調査は行っていません。繁忙期には駐車場が満車、駐車場周辺で渋滞が発生していることも見受けられます。GW中の土日祝日は大変混雑し、駐車場の利用者も相当数あったとのことです。

【その他の質問】 ・長瀬地区公園の有効活用



あらい としろう
新井利朗議員

小中一貫校建設工事設計等業務委託について

〔町長〕 有利な起債等を活用し財政負担を最小限化する

町は「長瀬町小中一貫教育基本構想・基本計画」を策定し、同校建設工事設計等業務について公募型プロポーザルを実施した。次の点について伺う。

Q公募型プロポーザルの長所と短所、応募社数は。

A価格だけでなく、専門性・技術力・提案の内容などを総合的に評価し、最も優れた事業者を選定する方式です。国でも学校施設のような「技術的・社会的意義の高い公共建築」についてはプロポーザル方式を推奨しています。なお、応募社数は6月11日時点では公表を控えています。

Q避難所や多目的利用施設化、また子供たちの意見も取り入れるか。

A契約締結後に学校、町関係課、国や県の各関係機関と調整します。必要に応じて子供たちの意見も聞き、設計したいと考えています。

Q校舎建設工事費用は多額を要するが、財源内訳と起債や補助金について。

A有利な起債や補助金を活用し、町の財政負担が最小限になるよう検討していきます。

【その他の質問】 ・町長の公選法違反事件の経過



なかがわひろゆき
中川博介議員

長瀬の桜について

〔町長〕 桜を次世代へ継承するため、専門・科学・実効的な施策を検討します

Q長瀬町の桜は先人たちが未来を想い植えてきたもので町民の思い出や誇りでもあり重要な地域資産と考える。先人から受け継いだ桜を次の世代に引き継いで行く責務が我々にはある。50年・100年先の将来像を共有し検討する場として、町・樹木医・地域住民をメンバーとした仮称「長瀬の桜検討委員会」の設置が必要と考えるが町の見解を伺う。

A桜の保全や再生に実績のある専門機関に調査研究を依頼したいと考えています。現在のところ「長瀬の桜検討委員会」を設置する考えはありません

が、調査研究の成果を踏まえ、地域住民等の皆様と意見交換する場を設けたいと考えています。

Q更新を続け景観を維持するのか。別の木を植えるのか。新たに桜公園を整備するのか。町民とともに考える委員会の設置が必要ではないか。

A専門機関の専門的、科学的な知見を踏まえて、地域の皆さんと情報共有しながら、桜を守っていききたいと考えています。

【その他の質問】

・防災行政無線の活用について



おおしま みこ
大島瑠美子議員

自転車の運転技術と安全について

〔総務課長〕 町全体で交通安全意識を高める取組を推進します

Q2026年4月1日から道路交通法改正により、自転車の青切符制度（交通反則通告制度）が導入された。「信号無視」や「ながらスマホ」など、100種類以上の違反が対象となった。正しい自転車の乗り方と安全について町民を対象とした講習会等を開催する必要があると思うが、実施についての町の考えを伺う。

A自転車の運転技術と安全は、本町の交通安全施策において大変重要なテーマだと認識しており、制度導入の趣旨を踏まえ安全で正しい自転車利用

ができるよう、啓発と教育に取り組む必要があると考えています。

子育て応援フェスタでの展示などで秩父警察署に協力いただき、安全利用のための啓発を行い、小学校でも自転車交通安全教室を実施しました。

今後も秩父警察署や学校と緊密に連携し、新しい制度の内容について周知し、町全体で交通安全意識を高める取組を推進します。

【その他の質問】

・グラウンド等の維持管理

町民の皆さんに知ってほしい
こんなこと、あんなこと

紹介します議員の活動

議会の主な活動として、条例制定や改廃、条例・予算の議決、決算認定、請願・陳情の処理、意見書提出(国や県)、人事案件の同意、常任委員会の活動等もあります。その他にも研修会参加による議員資質向上のための会議などがあります。

令和8年
4月23日
(木)

タブレット端末の操作研修会の実施

多くの議会で導入が進んでいるタブレット端末の操作研修会を実施しました。

議案書や資料の電子化(ペーパーレス化)による事務コスト削減や情報共有の迅速化などの実現といった観点から、急速に進められている取組で、近隣の市町村でも利用や導入の検討を進めています。

タブレット端末の基本操作や活用方法について研修を受ける議員



令和8年
5月19日
(火)

岩置リフレッシュ大作戦に参加

美しい景観と観光資源を未来へつなぐ環境美化活動に議会も協力しました

「長瀬」を代表する岩置の美しい景観や文化的価値、関東有数の観光地としての魅力を次世代へ継承するため、昨年に続いて多くの方に参加していただき低木や雑草の刈払いを実施しました。

五月晴れの中、町議会も全議員が参加して作業に協力することができました。



町民や関係団体とともに、岩置の環境美化活動に参加しました





みんなで考えよう 長瀬の学校の未来

今後、学校はどうなるの？



現在の第一小学校と中学校校舎は、建設後約50年が経過し老朽化が激しく、耐用年数が30年程度と見込まれています。町ではこの維持管理に、毎年多額の経費が見込まれるため、検討委員会の答申を受けて、小中学校を同じ敷地に建設することを計画しています。少子化や建設費に莫大な経費がかかることなどを念頭に入れ、給食センター、図書館なども含めて建設を進める予定です。

そこで総務教育常任委員会として、幅広い年齢層の方々に学校建設について聞き取りを行った一部を掲載しました。

今までの流れと今後の計画予定

教育現場の状況や今後の学校づくりについて話を伺いました

令和2年～ 令和3年	学校のあり方 検討委員会	令和6年 小学校統合
令和6年～ 令和7年	小中一貫教育 検討委員会	小中一貫校 建設を答申
令和8年～ 令和9年	基本設計委託	実施設計委託
令和10年～ 令和12年	校舎・体育館 工事	外溝・グラウンド 工事



小中学生

- ◇私たちは学校に入れないので、どちらとも言えない複雑な心境。(中3)
- ◇中学生と一緒に学ぶことは期待と不安が入り混じる。(小4)
- ◇綺麗な校舎に入れないのは非常に残念。(小6)
- ◇通学が遠くなってしまうので困る。(小2)



保護者

- ◇自分の子供は該当しないので今さら新しい校舎建設にはあまり賛成ではない。(小5親)
- ◇どのような学校なのか想像できないが、教育効果が上がるのなら賛成。(小4親)
- ◇今のまま小中別々でよいのでは？ それだけお金をかける必要があるのか疑問。(中3親)
- ◇綺麗な校舎で学ばせてやれることに期待する。(小2親)



高齢者

- ◇子供が少なくなるのに莫大な予算をかける必要があるのか疑問。(78歳男性)
- ◇自分の出た学校が全てなくなることは非常に寂しくやるせない。(70歳男性)
- ◇まだ使えるのならこのままやるのがよい。(77歳女性)
- ◇他公共施設との兼ね合いや予算面で心配。(80歳男性)
- ◇高齢者を置き去り。(92歳男性)



長瀬町 議会だより No.38

令和8年6月定例会／8月1日発行
発行：埼玉県長瀬町議会

編集：長瀬町議会だより編集委員会

委員長：大島瑠美子 副委員長：関口雅敬

委員：新井利朗・村田徹也・野原隆男

近藤一美・村田武彦・中川博介

編集後記

気候変動や頻発する災害に列島が揺れる中、町政もまた混迷の時を迎えています。皆様の温かいご支援で補欠当選させていただき早一年。この激動の時代だからこそ足元を見つめ直し、地についた公共福祉に尽力してまいります。議会及び町が一丸となって町政発展に全力で邁進してまいりますので、皆様のお力添えをお願い申し上げます。(近藤一美)